

主原料となる石油の減少はもちろん廃棄する際、有害ガスの発生や自然環境に悪影響のあるレジ袋。しかし現在日本に限らず世界の国々でも使用されており、有料化や様々な運動により減少傾向にはありますが完全になくなるまでにはまだまだ多くの課題が存在します。そこで私はレジ袋をなくすのではなく、今までにない方法で利用する「GALLERY BAG」を提案します。



あなたは普段レジ袋を持ってどれくらいの距離を移動しますか？
 レジ袋は店から家まで商品を運ぶために使用しますが、コンビニエンスストアなどの買い物や近くのスーパーマーケットなどの買い物だと徒歩や自転車で行ける範囲で、だいたい2kmくらいレジ袋を持ち歩くことになります。また自転車や電車、バスを利用することでさらに遠くへ行くことが可能です。つまり1日に1人1枚を持ち歩くということは日に数枚れば色々な人のレジ袋を見る＝つまりレジ袋に何かを印刷するとすれば地域でかなりの宣伝効果があるのです。

地域でー
 私の住んでいる神戸の街では毎年「神戸まつり」が行われています。例えばこのまつりの写真をレジ袋に載せてはどうでしょうか？
 たくさんの人に見てもらえる機会のあるGALLERY BAGにまつりのイベント告知などを一緒に載せることで
 地元でこのまつりを盛り上げることはもちろん、色々な世代の人や少し離れた他の地域の人にもまつりの存在を知ってもらうことができ、まつりを盛り上げ、そして地域の活性化へと繋がります。

また地域の観光情報を載せることで地域の人の安全意識を高め、安全な街づくりに役立ったりもします。



日本全国でー

例えば災害が起こったときその様子を
レジ袋にのせてはどうでしょうか？

今年の7月日本は大雨による死者、行方不明者が
各地でたくさん出ました。

このようなことにならないように、

地域の災害安全情報（危険箇所等）を知らせることはもちろん、

日本全国で災害の発生を伝え、災害復旧の

ボランティアの募集を呼びかけたり、

有料化したレジ袋を利用することで

募金活動に協力することも出来るのです。



今回のような自然災害が起きる背景には環境破壊による異常気象があります。

1つのレジ袋から災害による被害以外にも**環境問題**にさえ目を向けることが出来るのです。

さらにレジ袋は幅広い世代が日常生活の中で目にするので大人が社会の情報を得ることはもちろん、

子供にとっては新聞のように社会を知るきっかけの1つともなるのです。

環境問題に目を向けるものなので

素材面などでももちろん環境に配慮します。

写真の印刷は大豆インキを使用し、

使い終わったレジ袋は回収を行い**リサイクルも**

積極的に進めていきます。

またレジ袋を有料にしその代金の一部を募金とします。

有料化することでレジ袋の利用が減ることはもちろん、

使用したとしても代金が募金となり役立つのです。



私達が普段何気なく手にしているレジ袋、日本では乳幼児を除いた国民1人あたり年間300枚も使用しています。つまり毎日ほぼ1枚は使っていることになり、国全体では年間約305億枚使用しています。これを石油の量に換算すると約55.8万キロリットル、ドラム缶だと279万本です。

現在マイバック運動・マイバスケット運動、ノーレジ袋運動などを通してレジ袋の使用を減らす運動が行われています。

また2007年からレジ袋の有料化が法律によって義務化されるとも言われています。しかし法律で定めることだけで本当に解決できるのでしょうか？

マイバック運動では認知度が低い反面、「レジ袋をごみ袋として使用するから必要」だとか「万引きと間違ってしまう」など消費者側、販売者側ともに誤解を招いています。

またコンビニエンスストアでの買い物などレジ袋があったほうがいいこともあります。

あなたはレジ袋が完全になくなる日がくると思いますか？

イオン、レジ袋有料化

5店舗に京都、地域一体で試行

店舗名	所在地	レジ袋の有料化の有無	備考
イオン 京都府京都市東山区船場	京都府京都市東山区船場	有り	イオン初のレジ袋有料化店舗
イオン 京都府宇治市宇治	京都府宇治市宇治	有り	イオン初のレジ袋有料化店舗
イオン 京都府京都市西京区西京	京都府京都市西京区西京	有り	イオン初のレジ袋有料化店舗
イオン 京都府京都市西京区西京	京都府京都市西京区西京	有り	イオン初のレジ袋有料化店舗
イオン 京都府京都市西京区西京	京都府京都市西京区西京	有り	イオン初のレジ袋有料化店舗
イオン 京都府京都市西京区西京	京都府京都市西京区西京	有り	イオン初のレジ袋有料化店舗

レジ袋の主原料である石油はあと40年でなくなるといわれています。その数量は1兆バレル（1600億キロリットル）、たくさんあるように感じるかもしれませんが、実際では富士山の8分の1ほどしかありません。

1枚のレジ袋には約20ミリリットルの石油が使われており、日本の年間消費量の305億枚では55.8万キロリットルもの石油を使用していることとなります。

GALLERY BAG GALLERY BAG GALLERY BAG
GALLERY BAG GALLERY BAG GALLERY BAG
GALLERY BAG GALLERY BAG GALLERY BAG



世界で—

世界では今でも戦争、内戦、紛争、飢饉などに苦しむ人がたくさんいます。そのような人の役に立つことがレジ袋を通してできないでしょうか？

そこでレジ袋に世界の今の写真を載せ、たくさんの人に世界の現状を知ってもらおうのです。レジ袋に写真を載せるだけでなく携帯電話などで読み込めるバーコードやホームページのURLを一緒に載せることで、さらに世界の現状を深く知ってもらえます。レジ袋という身近なものを**世界の現状を**

たくさんの人が知ることが出来たのなら、**世界で苦しむ人々に今以上に支援することが出来る**のではないのでしょうか？

今世界では様々なジャンルのアーティストが世界の人に何かできないかとチャリティイベントや作品を作り出しています。それと同じようにGALLERY BAGでも**世界の有名な写真家に撮影してもらっては**どうでしょうか？

コレクションなどにもなり今とは違ったレジ袋の使用目的が生まれるかもしれません。



GALLERY BAGとはつまり「**伝える袋**」なのです。

世界には伝えるための媒体がたくさんありますがその1つとしてレジ袋を使用してはどうでしょうか？環境のためにもレジ袋がなくなるのが最終的な目標ですが、それまでの期間、せつかく資源を使いつくるレジ袋なら、

このような新しい使い方もよいのではないのでしょうか？